

# 巴西西報

發行  
聖市カラムル街六三  
郵局三一四八  
社長 黑石清作  
毎週月、水、金發行  
料費一ヶ年二百四十  
讀者一ヶ年二百四十

無意味な衝突極力避く

緊迫情勢の緩和は必至！

ソ聯の態度次第に軟化

米共和黨領袖頗る樂觀說

【華府十七日R】米國共和黨のリーダーであり外交問題の権威ダニエル・ガルス氏は「ザ・ユーナイテッド・ステーツ・ニュース」記者と拂見會を行った際米ソ関係の好轉を期待する意見説を述べた

今年中には米ソ両国の緊迫状態が非常に緩和される事を期待している、當のソ聯指揮官自身は國際情勢の好轉を求めていないけれども、回避出来得る危険らしい事件は極力避けているといつてるので、今は取りも直さず緊迫状態は漸次緩和されるという事を示すものである。彼らが何故斯かる態度に出るか云々に共産党員の攻撃戦法は次第に威力なものになりつゝあり

第二の理由としては共産党員の内政問題は至急な厚遇が必要としているからである、余は獨乙

をも含む新しい西ヨーロッパの創設を唱へんとする者であるが、その最も大きな困難は西歐諸國

の充分な力を持つてないといふ事である

が獨乙を同化させるだけ

の充分な力を持つてないといふ事である

とする者であるが、その最も大きな困難は西歐諸國





